

第50回記念男子・第14回女子兵庫県ホッケー選手権大会 兼 平成29年度兵庫県民体育大会ホッケー競技会 実施要項

- 1 趣 旨 この大会は、兵庫県内のホッケー競技者に対し広くホッケー実践の機会を与えることにより、体力・技術の向上とアマチュアスポーツ精神の高揚を図るとともに、競技者相互の親睦を図るものとして実施する。
- 2 主 催 兵庫県ホッケー協会
- 3 後 援 篠山市ホッケー協会・神戸市ホッケー協会
- 4 日 時 平成29年11月23日（木祝）
午前9時00分から 監督・競技役員会議
午前9時20分から 開会式
午前9時50分から 競技
※競技日程編成にあたり、上記の時刻は変更する場合があります。
- 5 会 場 篠山市立篠山総合スポーツセンター人工芝グラウンド
- 6 実施種別及び参加資格
兵庫県ホッケー協会に登録する選手、または、兵庫県ホッケー協会が特別に参加を認めるチームを対象とし、実施種別及び参加資格は次のとおりとする。
なお、同一選手が複数種別に出場することはできないものとする。
- (1) 男子の部
中学生以上の男子選手によりチームが構成されること。
ただし、女子選手についても出場可とする。
チームは試合中常に1名のゴールキーパーをフィールドに置かなければならない。
- (2) 女子の部
中学生以上の女子選手によりチームが構成されること。
ただし、人数が不足する場合の救済措置として、男子選手2名以下の申込及び出場を可とする。（強化のための男子選手出場ではない点に配慮すること）
チームは試合中常に1名のゴールキーパーをフィールドに置かなければならない。
- (3) エンジョイの部
小学生選手、マスターズ選手、**初めてホッケーをする者等**を対象とする。男女の別は問わない。この大会におけるマスターズ選手とは、**原則**、大会当日に32歳以上の者とする。
チームは試合中常に1名のゴールキーパーをフィールドに置かなくてもよい。
- 7 競技運営 この要項に特別に定めるものを除き、「2017年度公益社団法人日本ホッケー協会6人制競技規則」によって運営する。

- 8 参加人員 1 チームあたりの編成は、代表者 1 名（必須）、監督 1 名（必須）、コーチ 2 名以内、選手 15 名以内（6 名以上必須）、手当てをする者 2 名以内とする。
なお、出場選手の背番号は 1 ~ 15 とする。
- 9 参 加 料 チームのすべての構成員が兵庫県ホッケー協会に登録している選手・役員であるチームの参加料は、無料とする。（登録基準日は大会申込締切日とする）
兵庫県ホッケー協会に未登録の選手・役員を含むチームは、次の参加料を納入するものとする。
男子の部 10,000 円、女子の部 5,000 円 ※当日、競技会場にてお支払いください。
- 10 申込方法 「参加申込書」に必要事項を記入し、平成 29 年 11 月 6 日（月）午後 5 時までに、下記宛メール添付により送信すること。
- 参加申込書メール送信先
兵庫県ホッケー協会事務局 岡花（携帯 090-3271-1636）
メール okahana-hiroaki@gw.city.sasayama.hyogo.jp
- 11 選手変更 申込後の役員・選手の変更は、平成 29 年 11 月 20 日（月）午後 5 時までに「チーム・選手・役員変更届」を提出すること。
なお、同一選手が複数のチームで大会に出場登録することは認めない。
- 12 組 合 せ 主催者において決定する。（11 月 10 日頃に兵庫県ホッケー協会公式サイトに掲載）
- 13 ユニフォーム
- (1) 男子の部、女子の部
- 男子の部、女子の部に出場しようとするチームの選手は、公益社団法人日本ホッケー協会ユニフォーム規程に定めるユニフォーム（フィールドプレーヤー：シャツ、パンツ／スコート、ソックス、ゴールキーパー：シャツ）を着用すること。
ただし、フィールドプレーヤー、ゴールキーパーともに持参するのはファーストまたはセカンドユニフォームのどちらか 1 セットのみでも可とし、対戦チームのユニフォームと識別が困難な色合いの場合には、ビブス着用等により対応することも可とする。（ビブスは各チームで準備することとし、登録背番号とビブス記載の番号が異なることは可とする。）
また、ロングアンダースパッツ、アンダーシャツは開催時期を考慮し着用を可とするとが、着用しようとする選手全員が同系色のものを使用すること。
なお、男子の部に出場する女子選手、女子の部に出場する男子選手についてのみ、フィールドプレーヤーのパンツ／スコートが異なるデザインであることを可とする。
- (2) エンジョイの部
- エンジョイの部に出場しようとするチームの選手は、公益社団法人日本ホッケー協会ユニフォーム規程の定めによらず、任意のウェアをユニフォームとして設定することができるものとする。
ただし、対戦相手との識別が可能となることに十分配慮すること。

- 14 出場選手 試合に出場する選手については、申込した15名の選手から選出すること。
なお、スターティングリストの提出は行わないものとする。
- 15 競技時間 各試合の競技時間は、前半12分・ハーフタイム3分・後半12分の計27分とする。
延長戦は行わない。
- 16 S O 戦 リーグ戦またはトーナメントにおいて、大会運営上、勝敗決定または順位決定の必要があるときに限り、次に定めるS O戦を行い、勝敗を決する。
- 17 表 彰 「第50回記念男子・第14回女子兵庫県ホッケー選手権大会表彰規定」による。
- 18 その他
- (1) すべての参加者は、スポーツ安全保険等の傷害保険に加入すること。
 - (2) 原則、すべての参加者は、開会式に出席すること。
万が一、開会式出席ができない者がいる場合、チーム代表者はその理由を付して主催者に対し事前に欠席許可を申請し、許可を得ること。
 - (3) 負傷・病気等の事故が発生した場合、大会本部において簡易な応急処置は行うが、その後の治療等については、各選手または各チームの責任において行うこと。
 - (4) 天候等の理由により競技の実施が困難な場合は、大会本部で中断または中止の判断を行い、関係するチームに対しては参加申込書に記入されたチーム連絡者へ連絡する。
 - (5) 大会の運営にあたっては、会場設営、審判、記録、片づけ等の役割を出場チームに割り当てる場合がある。(チーム間の審判等については謝金等の支払いは行わない。)
 - (6) 大会に関する問い合わせ先は、参加申込書送付先と同じ。
 - (7) この要項に定める事項について違反等が生じた場合、その処分または対応については主催者において決定する。
 - (8) この要項に定めのない事項について疑義等が生じる場合には、その対応等について主催者において都度協議し決定する。

第50回記念男子・第14回女子兵庫県ホッケー選手権大会表彰規定

- 1 チーム表彰 男子の部、女子の部
- 第1位 賞状（兵庫県ホッケー協会）、賞状（兵庫県民大会）、優勝杯
 - 第2位 賞状（兵庫県ホッケー協会）、賞状（兵庫県民大会）
 - 第3位 賞状（兵庫県ホッケー協会）、賞状（兵庫県民大会）
- エンジョイの部
- 第1位 賞状（兵庫県ホッケー協会）、賞状（兵庫県民大会）
 - 第2位 賞状（兵庫県ホッケー協会）、賞状（兵庫県民大会）
 - 第3位 賞状（兵庫県ホッケー協会）、賞状（兵庫県民大会）
- 2 個人表彰 男子の部、女子の部
- 最優秀選手賞 櫃

▼実施種別及び参加資格

3歳以下ではじめてホッケーの試合に出場しようとする方にとって、より競技に挑戦しやすい環境を設定するため、エンジョイの部の規定を次のとおり改めます。

改正前 小学生選手、マスターズ選手を対象とする。男女の別は問わない。

この大会におけるマスターズ選手とは、大会当日に3歳以上の者とする。

チームは試合中常に1名のゴールキーパーをフィールドに置かなくてもよい。

改正後 小学生選手、マスターズ選手、初めてホッケーをする者等を対象とする。男女の別は問わない。

この大会におけるマスターズ選手とは、原則、大会当日に3歳以上の者とする。

チームは試合中常に1名のゴールキーパーをフィールドに置かなくてもよい。

▼参加料

マスターズの部において、兵庫県ホッケー協会未登録の選手等が存在する場合も、参加料は無料とします。

▼競技規則

すべての種別に次のルールを適用します。

- グリーンカードによる警告については、退場はありません。

- イエローカードによる警告については、3分間の退場とします。

エンジョイの部では、次のルールを適用します。

- 肩の高さより上にスティックを振り上げてはいけません。

- リバースハンドで振りかぶってストロークをしてはいけません。

- ゴールライン上を通過するときに、ボールの高さがゴールのバックボードの高さまでのものを得点とします。

▼ウォーミングアップ

試合前のウォーミングアップについては、特にコートや時間の割り当ては行いません。

会場設営が完了次第、ご自由にお使いいただけます。譲り合ってご使用ください。

ただし、危険な飛球を伴うチームについては、コート内でのボールを使ったウォーミングアップ練習は禁止します。ウォーミングアップ時の飛球事故については当事者で対応することとし、主催者は責任を負いません。